

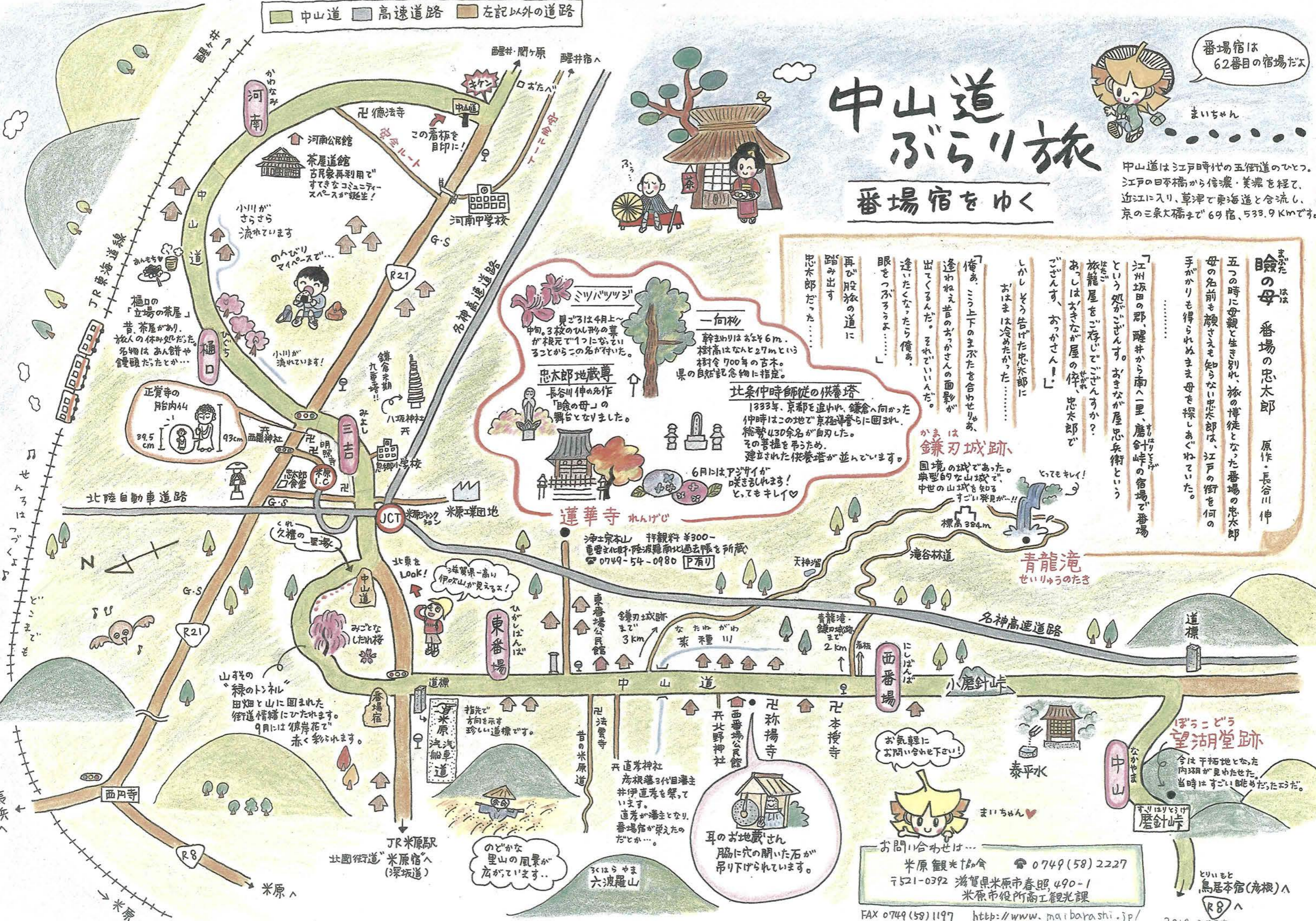
中山道 高速道路 左記以外の道路

中山道 ぶらり旅

番場宿をゆく



中山道は江戸時代の五街道のひとつ。江戸の日本橋から信濃・美濃を経て、近江に入り、草津で東海道と合流し、京の三条大橋まで69宿、533.9kmです。



「**瞼の母**」番場の忠太郎 原作・長谷川伸

五つ時に母親と生き別れ、旅の博徒となった番場の忠太郎。母の名前も顔さえも知らない忠太郎は、江戸の街を何の手がかりも得られぬまま母を探しあぐねっていた。

「江戸坂田の郡、醒井から南へ一里、磨針峠の宿場で番場」という処がござんす。おきなが屋忠兵衛という旅籠屋をござんじでござんすか？

あしはおきなが屋の倅、忠太郎でござんす、おっかさん！

しかしどう告げた忠太郎に「おはまは冷めたが、た……」

「俺も、こつ上下のまぶたを合わせせりゃ、逢わねえ昔のうっかさんの面影が出てくるんだ。それでいいんだ。逢いたくなかったら俺も、眼をつぶろっや……」

再び股旅の道に踏み出す
忠太郎だった……

一向杉
幹まわりは直径6m。樹高はなんと27mという樹令700年の古木。県の自然記念物に指定。

ミツバツツジ
見ごろは4月上旬、中旬。3枚のひし形の葉が根元で1つになっていることからこの名が付いた。

忠太郎地藏尊
長谷川伸の原作「瞼の母」の舞台となりました。

北条中時師匠の供養塔
1333年、京都を追われ、鎌倉へ向かった中時はここで京極導善らに囲まれ、総勢430余名が自刃した。その菩提を弔うため、建立された供養塔が並んでいます。

蓮華寺
浄土宗本山 拝観料 ¥300- 重要文化財・隆徳院南に過去帳を所蔵 0749-54-0980 P有り

鎌刃城跡
国境の城であった。典型的な山城で、中世の山城を知るすべい発見が……

青龍滝
せいのりゅうのたき

ぼろこぶら 望湖堂跡
今は干拓地となった内沼が見ゆた。当時はすごい眺めだったのだ。

お問い合わせ先
米原観光協会 ☎ 0749(58)2227
〒521-0392 滋賀県米原市春照490-1
米原市役所商工観光課
FAX 0749(58)1197 <http://www.maibarashi.jp/>